

2027年度（2027年4月入学）以降の商学研究科（博士課程後期課程） 外国人留学生入学試験について

商学研究科（博士課程後期課程）では、2027年度入学試験から、外国人留学生入学試験における
〔出願資格〕〔出願書類〕〔試験時間〕〔試験科目および配点〕を、以下のとおり変更いたします。

なお、詳細については、2026年6月頃にWebサイト上で公開する「2027年度 商学研究科
学生募集要項」でご確認ください。

[出願資格]

次の（1）および（2）に該当する者

（1）次のア～オのいずれかの条件を満たす者

（本研究科入学までに、ア～ウのいずれかの条件を満たす見込みの者を含む）

- ア 外国の大学院において修士の学位または専門職学位に相当する学位を得た者
- イ 日本の大学院において外国人留学生として修士の学位または専門職学位を得た者
- ウ 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法第一条
第二項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合
大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者
- エ 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第118号）
- オ その他、本大学院において、修士の学位を有する者と同等以上の学位を有すると認めた者で、
本研究科入学までに24歳に達する者。ただし、日本において通常の課程による学校教育を
受けたと認定した外国人を除く。

（2）次のア～カのいずれかの条件を満たす者

- ア 国際連合公用検定英語試験 B級以上に合格している者
- イ 実用英語技能検定試験準1級以上に合格している者
- ウ ケンブリッジ英語検定 B2 First 以上に合格している者
- エ 各日程の出願開始日から遡って2年内に取得した TOEFL iBT® のスコア（My Best™
スコアを含む）が80点以上の者
なお、My Best™ スコアについては、2年よりも前に受験したスコアが含まれている場合は
無効とします。
- オ 各日程の出願開始日から遡って2年内に取得した TOEIC® L&R テストのスコアが750点
以上の者
- カ 各日程の出願開始日から遡って2年内に取得した IELTS のポイントが6.0以上の者

[出願書類]

- 志願票（提出用）
- 日本語による志望理由書
- 出身大学院の成績証明書
- 出身大学院の修了（見込）証明書
- 日本語による研究計画書
- 出願資格（2）を証明する書類
- 在留カードまたはパスポートの写し
- 写真

出願資格ア～ウで出願する者のうち、すでに修士論文を提出済みの者

- 日本語による修士論文の概要
- 修士論文の写し

出願資格ア～ウで出願する者のうち、今年度末に修士論文を提出予定の者

- 日本語による修士論文計画書

出願資格エまたはオで出願する者および専門職学位を有する者（または取得見込みの者）で
修士論文を作成していない場合

- 日本語による業績報告書
- 研究業績

[選考方法]

書類選考、筆記試験および口頭試問の結果を総合して合否を判定します。

[合否判定基準]

筆記試験および口頭試問の総合得点の高位順に合否を決定します。

ただし、筆記試験または口頭試問の得点が基準点に抵触する場合は、総合得点に関係なく、不合格となることがあります。

【筆記試験免除者】

口頭試問の得点の高位順に合否を決定します。

なお、商学研究科で学ぶために必要不可欠な素養を評価・審査するため、合格者数が入学定員を満たさない場合があります。

[試験時間]

筆記試験	口頭試問（※2）
専門科目（※1）	
10:00～11:30（90分）	筆記試験終了後

※1 本大学院商学研究科研究者養成・後期課程進学コース（2016年度以前入学生は研究者コース）の修了（または見込み）者で、志望専修科目担当者が博士課程前期課程と同じ場合、
筆記試験を免除します。

※2 口頭試問の開始時刻および試験場等の詳細は、試験当日に指示します。

[試験科目および配点]

専門科目	配点	口頭試問の配点
志望する専修科目について行う	100	100

以 上